

位置情報および付帯情報の取り扱いに関するPIA評価結果

実施日：2018年1月17日

弊社は、下記のユースケースについてPIA（プライバシー影響評価）を実施しました。

評価対象ユースケース	都心部における人口動態のレポート提供
取扱う位置情報	基地局位置情報(通信の秘密に該当するものを含む)
関連する基準	電気通信事業における「十分な匿名化」に関するガイドライン

評価観点	リスク対策	評価結果
1. 全般的事項	<ul style="list-style-type: none"> ▶ プライバシーポリシーの策定 ▶ 個人情報保護に関する規程、マニュアルの策定、周知、更改 ▶ 個人情報の取扱いに関する運用体制、報告体制の設定 ▶ 個人情報へのアクセス権限、アクセス記録の管理 ▶ 監査、自己チェック等の実施 	位置情報へのアクセスの記録の保護については、加工の運用が開始されるまでに確認する予定です。上記以外について、資料閲覧とヒアリングを行った範囲では、特段齟齬は見られませんでした。
2. データの取得	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 事前の同意取得、同意状態の管理 ▶ 利用停止の申請等、利用者関与の機会確保 ▶ 不必要な情報取得の禁止 ▶ 取得した情報の取扱いについての説明・公表 	分かりやすい説明・表示については、加工の運用が開始されるまでに確認する予定です。上記以外について、資料閲覧とヒアリングを行った範囲では、特段齟齬は見られませんでした。
3. 加工前および加工中のデータ等の保管	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 加工前データ等の管理 ▶ 加工前データ等の機密性確保 ▶ 不正アクセス・個人の再特定の防止 	加工前データ保管時の暗号化等については、加工の運用が開始されるまでに確認する予定です。左記リスク対策について、資料閲覧とヒアリングを行った範囲では、特段齟齬は見られませんでした。
4. 十分な匿名化加工	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 業務外でのデータアクセスの防止 ▶ 加工作業等の記録 ▶ 加工方法、加工作業者の制限 ▶ 付帯情報の制限 ▶ 個人が識別されるリスクの低減 	加工方法、付帯情報の制限については、加工の運用が開始されるまでに確認する予定です。上記以外について、資料閲覧とヒアリングを行った範囲では、特段齟齬は見られませんでした。
5. 加工後のデータの提供その他の利用	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 利用目的の限定 ▶ 第三者への提供における同意取得、提供ルール策定、記録保管 ▶ 提供されるデータ項目等の公表 ▶ 加工後データの提供停止 ▶ 加工後データによる照合、再識別の防止 	加工後のデータの取扱いに関するルールは、加工の運用が開始されるまでに社内規程等に明記する予定であり、その際に再度確認します。上記以外について、ヒアリングを行った範囲では、特段齟齬は見られませんでした。
6. データの消去	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 目的を果たした加工前、加工中および加工後のデータの消去 ▶ 消去したデータの復元防止 ▶ 廃棄した記録媒体等に記録されていたデータの復元防止 	データの消去方法については、加工の運用が開始されるまでに確認する予定です。上記以外について、資料閲覧とヒアリングを行った範囲では、特段齟齬は見られませんでした。

(注) 評価結果について、今後確認が予定されている項目あるいは評価結果に更新がある項目については、再評価実施後に速やかにPIA評価結果に反映いたします。

なお、本評価結果については、プライバシー・個人情報保護の法制度における専門家である英知法律事務所の森亮二弁護士に確認・助言をいただきました。